

2023. 10. 26

No.021

今度は東京新幹線車両センター分会で発生！

労働者代表選挙立候補者に対し、 本人希望を無視した強制的担務変更！

東京新幹線車両センター分会の林事務長に対し、東京駅派出への担務変更が一方的に出されました。

林さんはこの間一度も東京駅派出への希望は出していません。そもそも東京駅派出は若手がキャリアステップの場として順次配属されてきた経過があります。

現場長は、「希望をしていない担務変更を2週間前に言われても困る」という本人の思いに対し「突然言われて困る事なんてあるの？」と、本人の思いを全く無視した発言をしています。

また林さんでなければならぬ理由も語れず、しまいには「労働者代表選挙に立候補した者に対する不利益扱いだ」との指摘に「不利益？不利益なの？」と耳を疑う発言をしています。

東京駅派出は東京新幹線車両センターとは離れた職場であり、本区の社員とコミュニケーションをとる機会が減ってしまいます。明らかに労働者代表選挙立候補者に対する不利益扱いであり、更には分会の弱体化が目指されていて、絶対に許すわけにはいきません。

**労働者代表選挙立候補者に対する不利益扱いだ！
分会事務長への強制担務変更は、輸送サービス労組の
破壊が狙いであることは明らかであり、
断じて認められない！！**